

JFA 第25回 全日本フットサル選手権大会 網走地区予選大会

開催要項

- 1、主 催 オホーツク地区サッカー協会
- 2、主 管 オホーツク社会人サッカー連盟
- 3、期 日 令和元年11月24日(日)
- 4、会 場 訓子府町スポーツセンター(訓子府町東町400番地) TEL 0157-47-2195
- 5、参加資格
 - (1) 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - (2) 第1項のチームに所属する2004年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - (3) 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (4) 連続の試合に耐えうる健康体であること。
 - (5) 18歳未満及び高校在学中の選手は、親権者の同意書を提出すること。
 - (6) 選手および役員は、同一年度を実施される予選大会において、地区が異なってもこれに関わる複数のチームに登録することができない。
 - (7) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
- 6、競技規則
 - 大会実施年度、(公財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
 - (1) 参加申込書に記載された選手(最大20名)のうち競技者5名のほかにベンチ入りできる交代要員の数は各試合10名以内とする。参加申込書に記載された役員(最大10名)のうちベンチ入りできる役員(最大6名)以内とする。競技者5名、交代要員10名、役員6名は試合ごとに変更可能とし、用紙にて提出する。用紙提出後の変更は不可とする。
 - (2) **競技者及び審判員のシューズは、キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのものを使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものはノンマーキング表示であっても使用できない。)**
 - (3) 試合時間は予選リーグは8分-3分-8分(プレーイングタイム)とし
決勝トーナメントは10分-5分-10分(プレーイングタイム)とする。
※試合形式、試合時間は参加チーム数により、変更する場合がある。
 - (4) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決しない場合)
予選リーグは引分けとする。
決勝トーナメントの準決勝において勝敗が決定しない時は、即PK方式により勝敗を決定する。(※準々決勝の場合も同じ)
決勝において勝敗が決定しない時は、10分間(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
延長戦に入る前のインターバルは3分間とする。
PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
 - (5) タイムアウトは決勝トーナメントのみ適用する。延長戦は適用しない。
 - (6) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - (7) 予選リーグにおける警告1回は、決勝トーナメントに持ち越さない。
 - (8) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

7、競技方法

- (1) 1グループ4チームとして、4グループで予選リーグを行う。
- (2) 決勝トーナメントは、予選各グループの上位1チームが出場する4チームのトーナメント方式を行うことを原則とする。ただし参加チーム数及びスケジュールによって上位進出チーム数を変更する場合がある。
- (3) 3位決定戦は行わない。
- (4) リーグ戦の勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。
- (5) 試合が一方のチームの何らかの事情により開催不能または中止になった場合には、その原因発生チームは0対5の不戦敗または、試合途中でその時点でのスコアの差が5点以上ある場合はそのスコアで敗戦したものとみなす。
- (6) リーグ戦の順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。ただし勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - ① 当該チーム間の対戦成績
 - ② 当該チーム間の得失点差
 - ③ 当該チーム間の総得点数
 - ④ グループ内での総得失点差
 - ⑤ グループ内での総得点数
 - ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

⑦ 抽選

※ 参加チーム数によっては、競技方法を変更する場合がある。

8、参加申込

- (1) 参加申込書に登録し得る選手数は、20名以内とする。
参加申込書に登録し得る役員数は、10名以内とする。
※ 申込み後の選手、役員のエントリー変更はできない。
- (2) 参加申込は、所定の申込書に必要事項を記入し、期日までに網走社会人サッカー連盟事務局までメールで申込むこと。

申込先メールアドレス info@asl-a.com

申込締切日 令和元年11月14日(木) 17時00分 必着

※ 参加申込後に、事務局より申し込み受付の確認のメールを返信します。

※ 参加申込書を送る際に、必ずメールの件名に

「全日本フットサル参加申込書」と記載してください。

- ① メールで申し込むもの。
 - ・参加申込書
 - ・本大会フットサル登録票
 - ・プライバシーポリシー同意書
- ② 令和元年11月17日(日) 代表者会議時に提出するもの。
 - ・親権者同意書(18歳未満及び高校在学中の選手)
 - ・参加料 13,000円
 - ・本大会フットサル登録料 2,000円
 - ・不帯同審判料 15,000円
- ③ **各チームの登録選手は、JFA発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)を試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合には、ベンチ入りできない。**

- (3) 問い合わせ先 オホーツク社会人サッカー連盟 フットサル委員会
伊藤 裕之 TEL 090-8429-3284
船橋 美晴 TEL 090-2055-9127

9、帯同審判

- (1) 参加チームは、3級以上の公認フットサル審判員を2名以上帯同させること。
- (2) 帯同審判員は、タイムキーパーを含む審判業務を行うこと。
- (3) 審判員を帯同できないときには、15,000円を代表者会議の際に納入すること。

10、ユニフォーム

- (1) (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し、本大会登録票に記載されたものを原則とする。背番号は1から99の整数とし、0は認めない。なお、胸番号も必ずつけること。

- (2) ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)は正のほかに副として正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。
- (3) 必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (4) パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の選手番号を付けること。
- (5) 参加申込締切後の変更は認めない。なお、背番号の変更も認めない。
- (6) 交代要員は交代の直前を除き、両チームのユニフォームの色と異なるビブス等を着用すること。
- (7) ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- (8) その他、ユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程(2016年4月1日施行)に則る。

11、代表者会議

- (1) **日 時 令和元年 11月17日(日) 13時00分から**
- (2) **会 場 北海道立北見体育センター 2階研修室(北見市東陵町27)
(0157)23-3131**
- (3) 時間は厳守すること。また、トラブル等で遅れる場合には、必ず問い合わせ先まで連絡すること。
- (4) 代表者会議に欠席した場合は、ペナルティを課す場合がある。ペナルティを受けないチームは大会に出場できない。
- (5) 代表者会議の際にユニフォームチェックも行うのでFP・GKの正副を持参すること。

12、表彰

- (1) 優勝チームには表彰状を授与する。

13、負傷及び事故、破損責任

大会期間中の負傷及び事故、破損責任は、個人及び当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

14、その他

- (1) 駐車場において、身体障害者用(車椅子マーク)のエリアには駐車しないこと。
- (2) 体育館使用にあたり、ルール違反及び使用上のモラルを守れない者は体育館より退館とする。
- (3) **体育館内(競技アリーナ)への飲料水の持込は水のみ可とする。水以外の飲食物は一切持ち込まないこと。ガム、飴等は禁止する。競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、ベンチにおいての摂取可能な飲料は「水のみ」に限定し、スクイズボトルは禁止とする(中身の見えるペットボトルに限る。)**
- (4) 1階ロビーでの飲食のみ可とする。
- (5) 体育館内(競技アリーナ)以外でのボールの使用は禁止とする。
- (6) 訓子府町スポーツセンター敷地内は禁煙となっております。喫煙は公民館裏の所定喫煙場所で行い、利用すること。
- (7) 選手の資格に関して、その他、不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止とする。
- (8) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
- (9) 各チーム乗り合わせの上、車の台数を減らすよう心掛けること。
- (10) 大会終了後に忘れ物がないよう物品の管理をすること。ごみは持ち帰ること。
- (11) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (12) 本実施要項に記載のない事項については、オホーツク社会人サッカー連盟にて決定する。
- (13) 本大会参加チームの写真、大会の経過や結果がオホーツク地区サッカー協会ホームページやFacebookに掲載されることがありますのでご了承願います。写真の掲載を希望されないチームは大会役員までお声掛けください。

※ **優勝チームには、令和2年1月11日(土)、12日(日)に苫小牧市で開催されるJFA第25回全日本フットサル選手権 北海道代表決定戦への参加を義務づける。**